

委員会レポート

平成26年度国民健康保険特別会計予算

Q 国保税の収納率は。

A 平成24年度が93.46%。

Q 一人当たりの保険料額と一人当たりの一般会計繰入金は。

A 一人当たりの保険料額が9万3千845円。一人当たりの一般会計繰入金が9千337円。

平成26年度介護保険特別会計予算

Q 保険料の見直しは。

A 第6期介護保険事業計画の中で見直し済み。

放課後子ども教室の存続を求める陳情書

委員会において、賛成少数で不採択となりました。

経済建設委員会

愛西市駅前広場等管理条例の制定

Q この管理条例が今までなぜなかったのか。

たのか。

A 藤浪駅前周辺整備を行った中で利用上の問題がなかったため、条例制定の考えはなかった。

愛西市公共物管理条例の一部改正

Q 公共工事と民間工事の取り扱いの違いは。

A 公共工事については公共物管理条例にある金額は発生しないが、民間工事の道路使用に関わるものは道路占用料を納めてもらっている。

愛西市道路占用料条例の一部改正

Q 道路占用料と公共物管理の分け方は。

A 道路法に関係するものは道路占用料条例、水路等については公共物管理条例で処理している。

平成25年度一般会計補正予算

Q 民間木造住宅耐震改修費の補助金減額についての見解は。

A 民間木造住宅耐震改修の実績は今年度14戸であり、PRはしているが改修費用が高額なため実績が上がらない。

平成25年度公共下水道特別会計補正予算

Q 繰越明許費に公共下水道佐屋25-1の工区整備事業が出された理由は。

A 今年の1月にはつきりしたため、その時点で工事を発注することができず、繰越明許の補正対応とした。

平成26年度一般会計予算

Q 合併浄化槽設置整備事業は現状で予算は足りているのか。

A 平成23年から27年までの5年間に分けて行う整備計画があり、年度途中で補助がなくなっているが、年々なくなる時期が遅れてきている。

Q 農業振興地域整備計画策定委託料の事業内容について説明を。

A 企業誘致を行うにあたり、農振計画の変更が必要となるため。

Q 負担金で尾張西南部広域営農団地農道整備事業が前年よりも減額された理由は。

A 県の負担金の5%を計上しており、事業箇所が減ったため。

平成26年度農業集落排水事業等特別会計予算

Q 海部南部水道検針データ使用料とはどういった費用か。

A 海部南部水道のデータの中にある使用数量を引き出すための手数料である。

平成26年度公共下水道事業特別会計予算

Q 今の計画地域の終了年度は。

A 856.6haの計画区域の内、416haが現在の工事区域である。この区域は、平成30年までに終了する計画である。

平成26年度水道事業会計予算

Q 水道料金の統合計画については白紙の状態か。

A 新水道ビジョンの中に見込まれる今後の計画や単年度収支等を見据えながら、料金をどのような方向性で考えていくのかを検討していきたい。